校内指導体制及び関係機関

- 1 「いじめは絶対許さない」「いじめを根絶する」という強い意志のもと、学校全体で計画的・組織的な取り組み を行う。(人権教育・道徳教育・体験教育・特別活動等)
- 2 いじめ問題への組織的な取り組みを推進していくため、いじめ問題への対応に特化した機動的な「いじめ対応チーム」を設置する。
- 3 「いじめ対応チーム」を中心として、特定の教員がいじめ問題を抱え込むことのないよう、教職員全体で共通理解を図り、報告・連絡・相談を確実に行い、学校全体で総合的ないじめ防止対策を行う。
- 4 生徒の状況や地域の実態に応じた取り組みを展開するために、アンケート等を活用した検証・評価を定期的に行う。

【組織図】

